

議題 2

議案第 18 号

令和元年 8 月 29 日提出

令和 2 年度に使用する広島市立中等教育学校（前期課程）用教科
用図書（「特別の教科 道徳」を除く）の採択について

申請のとおり採択する。

令和 2 年度に使用する
広島市立中等教育学校（前期課程）用
教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）
の採択に係る資料

令和2年度使用広島市立義務教育諸学校用教科用図書採択の基本方針

1 採択の基本

教育基本法や学校教育法の改正で明確に示された教育の理念や目標及び学習指導要領に示された各教科の目標や内容、本市が定めた教育課程編成基準等に則り、児童生徒に最も適切な教科用図書を採択する。

また、学校教育法等の一部を改正する法律（平成30年法律第39号）による改正後の学校教育法（昭和22年法律第26号。以下「改正学校教育法」という。）附則第9条第1項の規定による教科用図書については、児童生徒の障害の状態及び発達段階に適合したものを採択する。

その際、次の観点に基づいて、県教育委員会が作成する「選定資料」を活用して十分な調査研究を行う。

(1) 小学校用教科用図書及び中学校用教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）について

- ① 基礎・基本の定着
- ② 主体的に学習に取り組む工夫
- ③ 内容の構成・配列・分量
- ④ 内容の表現・表記
- ⑤ 言語活動の充実

(2) 改正学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書について

- ① 内容の特徴・程度
- ② 内容の構成・配列・分量
- ③ 内容の表現・表記
- ④ 印刷・製本の状態

2 適正かつ公正な採択の確保

採択権者の権限と責任において、適正かつ公正な採択を行う。

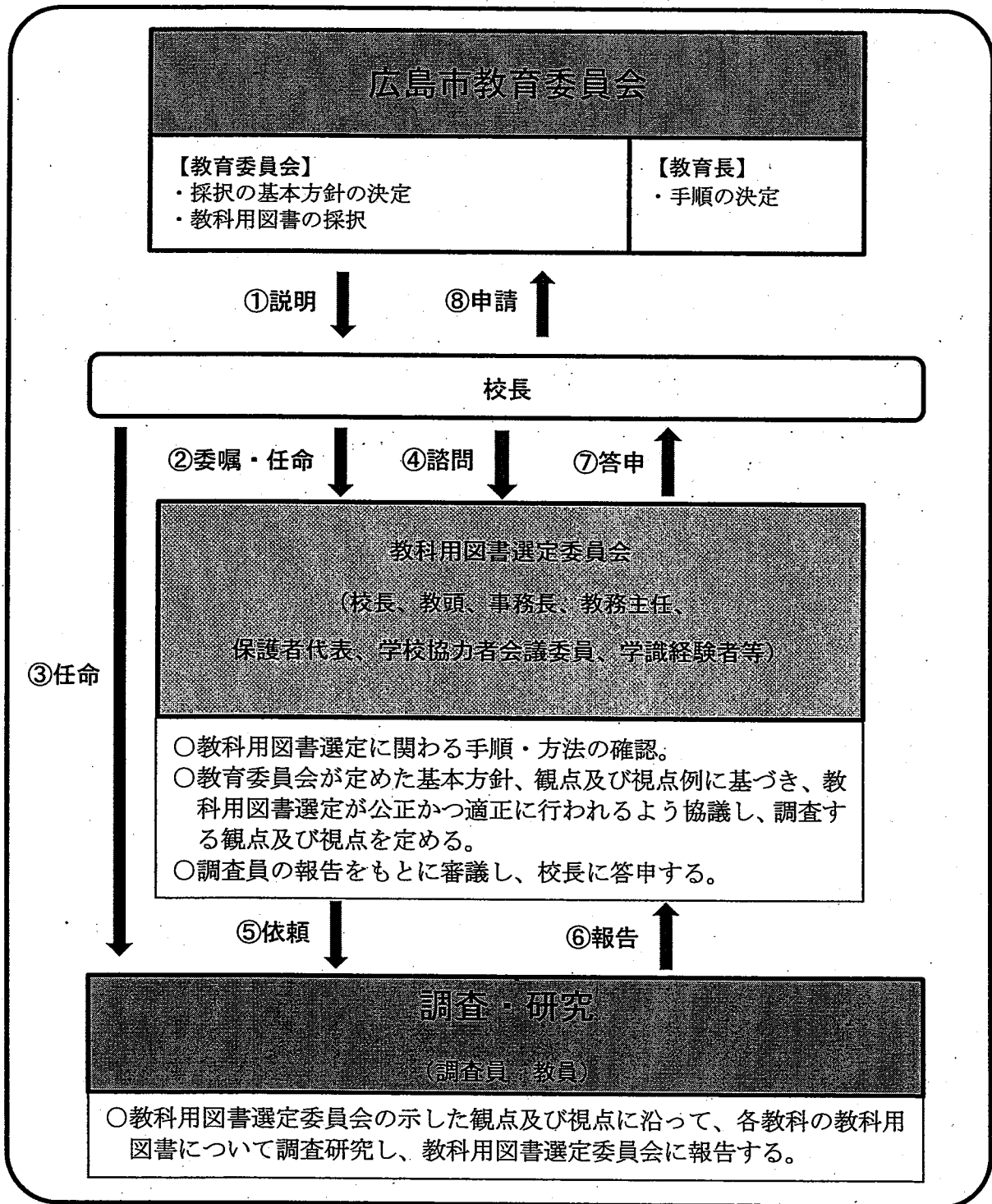
特定の教科書発行者と関係を有する者が教科書採択に関与することがないようにする。

3 開かれた採択の推進

採択に係る情報を公開するなど、開かれた採択を推進する。

※ 「義務教育諸学校」とは、学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）に規定する小学校、中学校、中等教育学校の前期課程並びに特別支援学校の小学部及び中学部をいう。（義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第二条）

広島市立中等教育学校（前期課程）における教科用図書採択の手順



【参考】 関係法令：中等教育学校が学校ごとの教科書採択を実施する根拠について
 「学校教育法施行規則」第109条

中等教育学校の教育課程については、この章に定めるもののほか、教育課程の基準の特例として文部科学大臣が別に定めるところによるものとする。

「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」第13条第3項

公立の中学校で学校教育法第七十一条の規定により高等学校における教育と一貫した教育を施すもの及び公立の中等教育学校の前期課程において使用する教科用図書については、市町村の教育委員会又は都道府県の教育委員会は、前二項の規定にかかわらず、学校ごとに、種目ごとに一種の教科用図書の採択を行うものとする。

令和 2 年 度 に 使 用 す る
広島市立中等教育学校（前期課程）用
教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）
に係る選定手順、選定資料及び申請書等

(様式1)

令和元年7月31日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 久保田 まゆみ

令和2年度使用中等教育学校(前期課程)用教科用図書選定手順(報告)

月日(曜日)	選定の手順・手続き等
6月4日(火)	<ul style="list-style-type: none">令和2年度使用高等学校・中等教育学校用教科用図書採択事務説明会に出席する。
6月5日(水)	<ul style="list-style-type: none">校長は、校内における令和2年度使用教科用図書選定に係る事務の推進を行うため「令和2年度使用教科用図書選定委員会」を組織する。選定委員会において、教科用図書選定が適正かつ公正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。
6月6日(木)	<ul style="list-style-type: none">校長は、調査員を任命する。選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。
6月7日(金) ～	<ul style="list-style-type: none">調査員は、選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。
7月24日(水)	<ul style="list-style-type: none">調査員は、調査結果を選定委員に報告する。
7月25日(木)	<ul style="list-style-type: none">選定委員会を開催し、令和2年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。
7月31日(水)	<ul style="list-style-type: none">校長は、選定委員会からの答申に基づき、令和2年度使用教科用図書申請書を作成する。校長は、広島市教育委員会へ、令和2年度使用教科用図書申請書を提出する。

令和元年7月31日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 久保田まゆみ

令和2年度使用中等教育学校(前期課程)用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特徴

本校は、平成26年度に広島県初の中等教育学校として開校し、「高い志を持ち品格を備えたグローバル人材の育成」を学校教育目標に、中高一貫教育校として、生徒の個性・能力を最大限に引き出し、生徒が希望する幅広く多様な進路を実現する活力のある学校を目指している。

「リーダーシップの育成」「伝統文化の継承と品格の育成」「知的探究能力を育成する探究活動」「グローバルな視点をもつコミュニケーション能力の育成」からなる「L I S Iプロジェクト」を教育の柱として、これらの柱のもと、縦割り行事、剣道の必修や茶道体験、探究活動を通じた論文作成、イングリッシュキャンプ、英語教育研究指定校としての特色ある取組み等を有機的に結びつける6年間を見通した教育活動を計画し実践している。

2 生徒の実態

学校での学習態度は落ち着いており、授業規律は守られている。学習活動だけでなく、部活動や生徒会活動等の自主的な取組みにも意欲的である。前期課程の段階から、系統的な進路指導を行っており、多くの生徒が目標をもって学習に意欲的に取り組んでいる。生徒の大半が前期課程から大学進学を意識した進路目標を持ち、難関大学を目指す生徒も多い。一方で、基礎的基本的な内容の定着に、きめ細やかな指導を必要とする生徒もいる。

3 調査の観点及び視点

	観点	視点
①	基礎・基本の定着	○単元の目標及びまとめの示し方 ○言葉の特徴や決まりに関する事項の扱い方 ○伝統と文化に関する内容の記述
②	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫
③	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもたせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫
④	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫
⑤	言語活動の充実	○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫

令和2年度使用中等教育学校（前期課程）用
教科用図書選定一覧

令和2年度使用中等教育学校（前期課程）用教科用図書選定一覧

教科名	種目名	発行者	選定の理由
国語	国語	光村図書	<p>生徒が主体的に読書に取り組むことができるよう、読書教材の後に「本の世界を広げよう」を設けている。また、生徒が古典に興味・関心を持つことができるよう、「音読を楽しもう」を設けている。さらに、生徒が言語活動を通して、学習事項の振り返りや考えをまとめたりすることができるよう、各教材の「学習」で、「読みを深めよう」や「自分の考えを持とう」を設定している。</p> <p>なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。</p>
	書写	光村図書	<p>生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、各教材末に学習を振り返るための評価の観点を示し、生徒が自己評価を記入できる欄を設けている。また、ねらいに応じた言語活動の充実が図れるよう、巻末の「資料編」に「活用のヒント」として「情報を集めて、整理する」「情報を発信する」「学校行事を盛り上げる」が掲載されている。</p> <p>なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。</p>
社会	社会 (地理的分野)	東京書籍	<p>生徒が基礎的な知識を定着させることができるよう、各章の最後に「この章の学習を確認しよう」を設定している。また、生徒が地理の学習に興味・関心を持つことができるよう、各章の冒頭に小学校での学習内容を示し、平和に関することを含めた「広島」に関する資料を掲載している。</p> <p>なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。</p>
	社会 (歴史的分野)	東京書籍	<p>生徒が主体的に問題解決的な学習に取り組むことができるよう、地域の歴史の調査方法などについて説明する「私たち歴史探検隊」を設定している。また、発展的な課題に取り組むことができるよう、特設ページ「深めよう」で学習を深めるための課題を設定している。</p> <p>なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。</p>
	社会 (公民的分野)	東京書籍	<p>生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、分野関連マークで他分野との関連を示したり、小学校での学習内容を提示している。また、発展的な学習に取り組むことができるよう、「公民にチャレンジ」で20テーマが掲載されており、学習内容を深める課題が提示されている。</p> <p>なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。</p>

令和2年度使用中等教育学校（前期課程）用教科用図書選定一覧

教科名	種目名	発行者	選定の理由
社会	地図	帝国書院	<p>生徒が我が国の伝統と文化について理解することができるよう、「東アジアと日本」の地図で主な交易ルートと共通する生活・文化の掲載があったり、「日本との結びつき」をテーマとするコーナーが設けられている。また、生徒が主体的に問題解決的な学習に取り組むことができるよう、「地図を見る目」のコーナーで読図の視点を提示している。</p> <p>なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。</p>
数学	数学	東京書籍	<p>生徒が基礎・基本の定着を図ることができるよう、「例」の後に「たしかめ」を設けたり、側注に「もっと練習」として補充問題を掲載している。また、生徒の数学への興味・関心を高め、発展的な問題解決学習につながるができるよう、「発展マーク」を付して課題を設けている。</p> <p>なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。</p>
理科	理科	啓林館	<p>生徒が基礎・基本の定着を図ることができるよう、別冊「マイノート」の「ステップアップ」において、用語の確認や観察・実験の確認をすることができる。また、ねらいに応じた言語活動を実施することができるよう、別冊「マイノート」の「サイエンスアプローチ」に、話し合いにおける自身の考え方を記入させたり、観察実験における分析・解釈を表現させたりする項目が設けられている。</p> <p>なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。</p>
音楽	音楽 (一般)	教育芸術	<p>生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、各学年で「Grade Up!」を設け、創造的に表現する学習活動を示している。また、ねらいに応じた言語活動が行えるよう、第2・3学年の鑑賞教材で、曲のよさをプレゼンテーションするための手順を示している。</p> <p>なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。</p>
	音楽 (器楽合奏)	教育芸術	<p>生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、「楽器の音色を聴いてみよう」、「音を聴いて確かめよう!」を設け、各楽器の音色を聴いたり、表現方法をイメージさせたりしている。また、生徒が主体的に学習することができるよう、奏法の重要な部分を拡大した写真を多く掲載している。</p> <p>なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。</p>

令和2年度使用中等教育学校（前期課程）用教科用図書選定一覧

教科名	種目名	発行者	選定の理由
美術	美術	光村図書	<p>生徒が学習意欲を高め、主体的に学習に取り組むことができるよう、各題材の学習目標を自己評価できるチェック欄が設けられている。また、言語活動を通して、作品について説明し合ったり、批評し合ったりすることができるよう、巻頭の「うつくしい！」を設けたり、マッピングで発想を広げる方法が示されている。</p> <p>なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。</p>
保健体育	保健体育	大修館	<p>生徒が興味・関心を高め、問題解決的な学習に取り組むことができるよう、小単元冒頭の「Question」で、生活経験と学習内容を結びつける問いを示している。また、ねらいに応じた言語活動を行うことができるよう、巻頭の「保健体育の学び方」で「ブレインストーミング」「ディスカッション」などの言語活動例をイラストを交えて示している。</p> <p>なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。</p>
技術・家庭	技術・家庭 (技術分野)	開隆堂	<p>生徒が主体的に学習に取り組んだり、考えながら実習を行うことができるよう、実習例に「工夫してみよう」を示している。また、言語活動の充実を図ることができるよう、お互いの制作品を評価し合う活動や「話しあってみよう」が設定されている。</p> <p>なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。</p>
	技術・家庭 (家庭分野)	東京書籍	<p>生徒が基礎・基本の定着を図ることができるよう、小学校の学習項目をマークを付して示したり、巻末「言葉のページ」で家庭科の独特な言い回しや名称を領域ごとにまとめている。また、言語活動の充実を図ることができるよう、「選択 生活の課題と実践」に「まとめと発表の仕方」を設け、まとめ方や伝え方のポイントなどをわかりやすく示している。</p> <p>なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。</p>
外国語	英語	教育出版	<p>生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、「Project」「Reading Lesson」「Tips」などで、4技能の目標をCAN-DOの形で示している。また、生徒が見通しを持って学習に取り組んだり、学習した内容について振り返りを行ったりすることができるよう、全学年巻末に「CAN-DO自己チェックリスト」を設け、3学年分の学習到達目標を技能別・学年別に示している。</p> <p>なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。</p>

令和2年度使用中等教育学校（前期課程）用

教科用図書申請書

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和元年7月31日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 久保田まゆみ

令和2年度使用中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その1)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
					基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
国語	国語	38 光村	国語731 国語831 国語931	国語1 国語2 国語3	○	◎	◎	○	◎	選定	生徒が主体的に読書に取り組むことができよう、読書教材の後に「本の世界を広げよう」を設けている。また、「生徒が古典に興味・関心を持つことができるよう、読む」「音読を通して、学習事項の振り返りや考えをまとめたりすることができるよう、各教材の「学習」で、「読みを深めよう」や「自分の考えを持つよう」を設定している。
		2 東書	国語727 国語827 国語927	新編 新しい国語 新編 新しい国語 新編 新しい国語	○	○	◎	○	○	○	なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。
国語	書写	38 光村	書写735	中学書写 一・二・三年	◎	◎	○	◎	◎	選定	生徒が主体的に学習に取り組むことができよう、各教材末に学習を振り返るための評価の観点を示し、生徒が自己評価を記入できる欄を設けている。また、ねらいに応じた言語活動の充実を図れるよう、巻末の「資料編」に「活用のヒント」として「情報を集めて、整理する」「情報を発信する」「学校行事を盛り上げる」が掲載されている。
		2 東書	書写731	新編 新しい書写 一・二・三年	◎	○	○	○	○	○	なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。

広島市教育長様
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 久保田まゆみ

令和2年度使用中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その2)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
					基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動
社会	社会的 (地理的分野)	2 東書	地理725	新編 新しい社会 地理	◎	◎	◎	○	○	選定	生徒が基礎的な知識を定着させることができるよう、各章の最後に「この章の学習を確認しよう」を設定している。また、生徒が地理の学習に興味・関心を持つことができるよう、各章の冒頭に小学校での学習内容を掲載し、平和に関することと「広島」に関する資料を掲載している。平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。
		46 帝国	地理727	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	○	○	◎	○	○		
社会	社会的 (歴史的分野)	2 東書	歴史729	新編 新しい社会 歴史	◎	◎	◎	○	○	選定	生徒が主体的に問題解決的な学習に取り組むことができるよう、地域の歴史の調査方法などについて説明する「私たち歴史探検隊」を設定している。また、発展的な課題に取り組むことができるよう、特設ページ「深めよう」で学習を深めるための課題を設定している。なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。
		46 帝国	地理732	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	◎	○	○	○	○		
社会	社会的 (公民的分野)	2 東書	地理929	新編 新しい社会 公民	◎	◎	◎	○	○	選定	生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、分野関連マークで他分野との関連を示したり、小学校での学習内容を提示している。また、発展的な学習に取り組むことができるよう、「公民にチャレンジ」で20テーマが掲載されており、学習内容を深める課題が提示されている。平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。
		46 帝国	地理932	社会科 中学生の公民 より良い社会をめざして	◎	○	○	○	○		

(様式3)

令和元年7月31日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校
校長名 久保田まゆみ

令和2年度使用中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その3)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
					基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
社会	地図	46 帝国	地図724	中学校社会科地図	◎	◎	◎	○	○	生徒が我が国の伝統と文化について理解することができよう、「東アジアと日本」の地図で主な交易ルートと共通する生活・文化の掲載があったり、「日本との結びつき」をテーマとするコーナーが設けられている。また、生徒が主体的に問題解決的な学習に取り組むことができよう、「地図を見る目」のコーナーで読図の視点を提示している。 なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。
		2 東書	地図723	新編 新しい社会 地図	○	○	◎	○	○	

(様式3)

令和元年7月31日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校
校長名 久保田まゆみ

令和2年度使用中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その4)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
					基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
数学	数学	2 東書	数学728 数学828 数学928	新編 新しい数学1 新編 新しい数学2 新編 新しい数学3	◎	◎	◎	○	○	生徒が基礎・基本の定着を図ることができよう、「例」の後に「たしかめ」を設けたり、側注に「もつと練習」として補充問題を掲載している。また、生徒の数学への興味・関心を高め、発展的な問題解決学習につなげることができよう、「発展マーク」を付して課題を設けている。 なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。
					○	○	◎	○	○	

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和元年7月31日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 久保田まゆみ

令和2年度使用中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その5)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
					基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
理科	理科	61 啓林館	理科732	未来へひろがるサイエンス1	◎	○	◎	○	◎	生徒が基礎・基本の定着を図ることができるように、別冊「マイノート」の「ステップアップ」において、用語の確認や観察・実験の確認をすることができると、ねらいに応じた言語活動を実施することができよう、別冊「マイノート」の「サイエンスアプローチャ」に、話し合いにおける自身の考え方を記入したり、観察実験における分析・解釈を表現させたりする項目が設けられている。 なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。
			理科733	未来へひろがるサイエンス1 マイノート	◎	○	◎	○	◎	
			理科832 理科833	未来へひろがるサイエンス2 未来へひろがるサイエンス2 マイノート	◎	○	◎	○	◎	
		2 東書	理科932 理科933	未来へひろがるサイエンス3 未来へひろがるサイエンス3 マイノート	○	○	◎	○	○	
			理科727 理科827 理科927	新編 新しい科学 1 新編 新しい科学 2 新編 新しい科学 3	○	○	◎	○	○	

(様式3)

令和元年7月31日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 久保田まゆみ

令和2年度使用中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その6)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
					基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
音楽	音楽 (一般)	27 教芸	音楽727	中学生の音楽 1 中学生の音楽 2・3上 中学生の音楽 2・3下	◎	◎	○	○	◎	生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、各学年で「Grade Up!」を設け、創造的に表現する学習活動を示している。また、ねらいに応じた言語活動が行えるよう、第2・3学年の鑑賞教材で、曲のよさをレゼンテーションするための手順を示している。 なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。
			音楽827		○	○	○	○	○	
音楽828	○	○	○		○	○	○	○	○	
音楽	音楽 (器楽 合奏)	17 教出	音楽725	中学音楽 1 中学音楽のおくりもの 中学音楽 2・3上 音楽のおくりもの 中学音楽 2・3下 音楽のおくりもの	◎	○	○	○	○	生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができよう、「楽器の音色を聴いてみよう」、「音を聴いて確かめよう!」を設け、各楽器の音色を聴いたり、表現方法をイメージさせたりしている。また、生徒が主体的に学習することができるよう、奏法の重要な部分を拡大した写真を多く掲載している。 なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。
			音楽825		○	○	○	○	○	
音楽826	○	○	○		○	○	○	○	○	
音楽	音楽 (器楽 合奏)	27 教芸	器楽774	中学生の器楽	◎	◎	○	○	◎	生徒が主体的に学習することができるよう、奏法の重要な部分を拡大した写真を多く掲載している。 なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。
			器楽773		◎	○	○	○	○	

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和元年7月31日

学校名 広島市立広島中等教育学校
校長名 久保田まゆみ

令和2年度使用中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その7)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
					基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
美術	美術	38 光村	美術727 美術827	美術1 美術2・3	○	◎	◎	○	◎	生徒が学習意欲を高め、主体的に学習に取り組むことができるよう、各題材の学習目標を自己評価できるチェック欄が設けられていたり、また、言語活動を通して、作品について説明し合ったり、批評し合ったりすることができるよう、巻頭の「うつくしい!」を設けたり、マツピンダグで発想を広げる方法が示されている。 なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。
		116 日文	美術728 美術828 美術829	美術1 出会いと広がり 美術2・3上 学びの深まり 美術2・3下 美の探求	○	○	◎	○	○	

(様式3)

令和元年7月31日

広島市教育長様

(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 久保田まゆみ

令和2年度使用中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その8)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
					基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
保健 体育	保健 体育	50 大修館	保体727	保健体育	◎	◎	○	○	◎	生徒が興味・関心を高め、問題解決的な学習に取り組むことができるよう、小単元冒頭の「Question」で、生活経験と学習内容を結びつける問いを示している。また、ねらいに応じた言語活動を行うことができるよう、巻頭の「保健体育の学び方」で「ブレインストーミング」「デイスカッション」などの言語活動例をイ なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。
		224 学研	保体728	新・中学保健体育	◎	○	○	○	○	

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和元年7月31日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 久保田まゆみ

令和2年度使用中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その9)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	理由
					基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
技術・ 家庭	技術・ 家庭 (技術 分野)	9 開隆堂	技術726	技術・家庭(技術分野)	◎	◎	○	○	◎	生徒が主体的に学習に取り組んだり、考えながら実習を行うことができるよう、実習例に「工夫してみよう」を示している。また、言語活動の充実を図ることや「話しあってみよう、お互いの制作品を評価し合う活動や」など、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。
					◎	○	○	○	○	
技術・ 家庭	技術・ 家庭 (家庭 分野)	2 東書	技術724	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	◎	○	○	○	○	生徒が基礎・基本の定着を図ることができ、小中学校の学習項目をマークの独特な言い回しや名称を領域ごとにまとめている。また、「選択」の課題と実践に「ま」とめと発表の仕方」を設け、まとめや伝え方のポイントなどをわかりやすく示している。 なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。
					◎	○	◎	○	○	

(様式3)

令和元年7月31日

広島市教育長様

(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 久保田まゆみ

令和2年度使用中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その10)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
					基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
外国語	英語	17 教出	英語731	ONE WORLD English Course 1						生徒が主体的に学習に取り組みることができるよう、「Project」「Reading Lesson」「Tips」など、4技能の目標をCAN-DOの形で示している。また、生徒が見通しを持って学習に取り組んだり、学習した内容について振り返りを行うことのできるよう、全学年巻末に「CAN-DO自己チェックリスト」を設け、3学年分の学習到達目標を技能別・学年別に示している。なお、本教科書は、平成27年度に採択し、平成28年度から平成31年度まで広島中等教育学校において使用しているが、特段の問題はない。
			英語732	ONE WORLD English Course 2 Essentials						
			英語831	ONE WORLD English Course 2						
			英語832	ONE WORLD English Course 2 Essentials						
			英語931	ONE WORLD English Course 3						
			英語932	ONE WORLD English Course 3 Essentials						
			英語727	NEW HORIZON English Course 1						
			英語827	NEW HORIZON English Course 2						
			英語927	NEW HORIZON English Course 3						

(様式4)

広島市立広島中等教育学校前期課程令和2年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立広島中等教育学校前期課程（以下「学校」という。）において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立広島中等教育学校前期課程令和2年度使用教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、第3条第1項に規定する委員をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・事務長・教務情報部担当者
 - (2) 保護者代表・学校協力者会議委員代表・学識経験者
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う。
- 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、令和元年6月5日から施行する。